

林

史

第壹號 第八卷

大正二十一年一月一日發行

年四年回

目

次

口繪……釋迦牟尼如來像法滅盡之記寫真

文學士

中村

直勝

莊民の生活
銅劍銅鉢に就いて(一)

文學博士

梅原

末治

我が上代に於ける道家思想及道教について
支那古代の地割について

文學博士

黑板

勝美

戊戌の變法及び政變(上)

文學博士

矢野

仁一

德川初期に於ける國內海運の發達
平安朝初期の女裝及其の社會的背景(上)

文學士

古田

元春

契沖阿闍梨の妙法寺記
釋迦牟尼如來像法滅盡之記解說

文學博士

櫻井

秀

京都帝國大學新着の埃及古物
支那の記錄に見えたるイスラム教徒の豬肉食用

文學博士

濱田

耕作

禁制
朝鮮神教源流考(三)

文學博士

羽田

亨

歐米人の書ける日本史の叢(六)文學士

文學博士

桑原

隱藏

紹介・彙報・會報
歐米人の書ける日本史の叢(六)文學士

文學博士

牧

健二

能和

京帝國大學文學部學內

史學研究會

前 號 目 次

- 己 汝 伴 跋 考 文學博士 今 西 龍
細金細工に就いて 文學博士 濱 田 耕 作
支那人を指すタウガス又はタムガシといふ稱呼に就いて 文學博士 桑 原 隘 藏
聖覺を中心としたる法然と親鸞(下) 文學士 松 本 彦 次 郎
後淡海宮御宇天皇論(下) 文學博士 喜 田 貞 吉
朝鮮神教源流考(1) 文學士 李 能 和
獸首鏡に就いて 梅 原 末 治
歐米人の書ける日本史の叢(五) 法學士 牧 健 二
紹介 彙報 會報
第七卷總目錄

史學研究會規則

大正十一年十二月廿八日印刷
大正十二年一月一日發行【年四回一四月發行】

書同同同同同委同同同同同同評議員記員

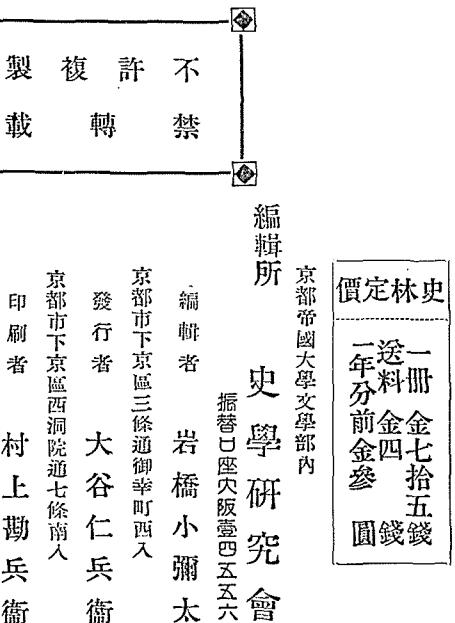
文文文文文文文文文文文文文文文文文文文
學學學學學學學學學學學學學學學學學學
士士士士士士士士士士士士士士士士士士士

島岩藤植中那三喜阪矢桑内小濱原羽

橋田村波浦田野原藤川田田勝
小清口虎仁勝
貞彌元之直利周貞

彦太春助勝貞行吉昂（一）
（会編）（編）（編）（編）（務）（務）
（会編）（編）（編）（編）（纂）（擔任）
（会編）（編）（編）（纂）（擔任）
（会編）（編）（纂）（擔任）
（会編）（編）（纂）（擔任）

- 第一條 本會は史學研究會と稱す
- 第二條 本會は同志の士相集まり史學に關する研究をなすを以て
- 第三條 本會の事業概況左の如し
 - 一、會合
 - 二、調查
 - 三、會誌等の發行
- 第四條 本會に評議員若干名を認く
- 第五條 評議員は會員中より之を推選し委員及書記は評議員之を
- 第六條 評議員及委員及書記の任期は一ヶ年とす但し再任するこ
- 第七條 評議員は會務を指導し委員は編纂會計庶務を分掌す
- 第八條 毎年十一月に於て總集會を開き評議員の選舉及會務の報告をなす
- 第九條 每年十一月に於て總集會を開く會場等は其都度之を定む
- 第十條 會費は年々金額を定め入會せんとするものは會員の紹介を以て申込むべし



電話 二九五五番
郵便 次番
東京 三九三一一番
内外出版株式會社
印 刷 所
京 都 市 西 洞 院 通 七 條 南 入

